

あんどうこどもクリニックにおける病児保育室の開設について

病児保育事業とは、急な病気やけがで、家庭や保育所等での集団生活が困難なお子様を一時的にお預かりする事業です。

事業の形態は、保育所等に併設する「施設型」とベビーシッターが家庭を訪問する「訪問型」があります。

西宮市では、「施設型」が北部地域にはなく、需要に対応できていないため、今回、拡充するものです。

1 あんどうこどもクリニックの病児保育室の概要

(1) 開始日：平成29年4月1日(土)

(2) 所在地：あんどうこどもクリニック 病児保育室

名塩新町 8 番地 エコール・なじお5F(西宮名塩駅 徒歩 1分)

(3) 対象者：次のいずれにもあてはまる児童

①生後6ヶ月から小学校6年生までの児童

②病気等の理由により、医師から病児保育室の利用を許可されていること

③保護者の就労、病気、冠婚葬祭などにより、家庭での保育が困難なこと

(4) 対象となる病気、けが：入院を必要としない病気・けがであること

・子供が日常的にかかる病気（風邪、下痢など）

・インフルエンザ、水ぼうそうなどの感染症

・喘息などの慢性疾患

・骨折、やけどなどの外傷性疾患

(5) 定員：3名

(6) 費用：

①市内在住または市内の保育所・幼稚園・小学校等に在籍している場合
利用料 1日2000円（土曜日も同額。生活保護世帯は減免あり）

②①以外の場合 利用料 1日4000円

(7) 利用時間：月～金 8時～18時、土曜 8時～13時

2 既に実施中の病児保育事業

(1) 施設型 つぼみの子保育園 病児保育ルーム（林田町8-42）定員6名

西宮回生病院 病児保育室（大浜長1-4）定員10名

(2) 訪問型 ベビーシッター事業者（全国保育サービス協会加盟業者に限る）の

病児保育サービスを利用した場合、保育利用料の半額を市が助成

（児童1人当たり年間4万円が限度）

3 市民への周知

市政ニュース（4月25日号）、市ホームページ等を予定しています。

（問合せ） 西宮市保育幼稚園支援課 0798-35-3044